

公益財団法人ユニオンツール育英奨学会
令和9年度 予約奨学生募集要項

1. 助成の趣旨

ユニオンツール育英奨学会は、学業において優秀な資質と確固たる向上心を持ちながら、経済的に修学の困難な新潟県内の理工系大学院、大学、短期大学及び高等専門学校に在学する学生及び生徒に対する奨学金の給付、並びに新潟県内の理工系大学院又は大学の研究室に対する研究費の助成に関する事業を行い、もって将来社会的に有用な人材を育成するとともに、新潟県の科学技術の振興と発展に寄与することを目的として設立しました。

予約奨学生は進学を希望しているが、経済的に不安を抱えている学生及び生徒を対象に募集しております。

2. 応募資格

新潟県内の理工系大学院、大学、短期大学及び高等専門学校に進学を希望する学生及び生徒で次の各号の要件に該当する方。 **大学院入学・進学予定者対象(留学生を除く)**

- (1) 学業優秀もしくは特定の分野において特に優れた資質能力があると認められ、かつ、心身ともに健康である方。
- (2) 経済的な理由のため、学資援助を必要とする方

※ 入学を条件に採用しますので、不合格になった場合は採用を取り消します。

※ 今回の予約奨学生募集には、海外留学生は応募できません。来年3月に募集します。

3. 応募手続き

ア. 支給金額 高専入学者：月額5万円（年額60万円）
 大学入学者、高専専攻科入学・大学3年編入者：月額6万円（年額72万円）
 大学院入学者：月額7万円（年額84万円）
 給付期間は1年間。

イ. 採用数 若干名

ウ. 募集期間 **2026年11月6日(金) ※必着**

エ. 提出書類 ※必要書類を揃えて学生支援課①番窓口まで提出してください。

- ①奨学生願書（当財団所定のもの、出願者が自筆で記入）
- ②在学学校長の推薦書（当財団所定のもの、学校長記入）
- ③成績証明書（在籍学校のもの・・・入学時から直近学期までのもの）
- ④健康診断書（現学年中のものであれば可）

①奨学生願書は、必ず「A3」サイズで印刷してください。
②推薦書は、所見欄を指導教員に記入してもらってから、提出期限の3日前までに所属の学務係へ学部長印の証明を依頼してください。

※「健康診断書」は、学校で行う定期健康診断に基づき校医等から証明を受ける。

健康診断書は校医あるいは学校長の証明があればコピーでも可とします。

- ⑤扶養義務者の所得証明書（市区町村長発行の市民税・県民税 所得・課税証明書。ただし、本人の属する世帯（扶養義務者）の総所得金額が600万円程度以下であること。）

オ. 選考方法

願書その他提出書類をもとに、学業成績、経済状況、人物、健康状態を総合的に検討して、得点上位の者より採用する。

カ. その他 他の奨学金と重複受給しても差し支えありません。

- ③成績証明書は、所属学部の学務係または学生支援課②、③番窓口にある証明書発行端末から各自で発行してください。
④本学の健康診断を受けた者は、証明書発行端末から健康診断書を発行してください。
それ以外の者は、各自で最寄りの医療機関を受診し、健康診断書を発行してもらってください。

4. 出願の手続きおよび記入上の注意

願書は選考上の大切な資料となるので事実をありのまま詳しく記入してください。事実と違うことを書いた場合、記入すべきことが漏れていた場合は採用された後でも採用取り消しとなる場合があります。

ア.「家族状況」欄に記入する家族は、

①同一住居に居住し、生計を一にする方はすべて記入のこと。

次の場合は同一世帯員（家族）とする。

・父母または父母に準じて家計を支えている方が単身赴任等で別居しているとき。

②「勤務先・学校名」はできるだけ詳しく記入する。

③「年間所得金額」欄には家族それぞれについて令和6年と令和7年の2年分の所得金額を記入し、扶養義務のある方の所得金額を合算して合計欄に記入する。

・同一人で2つ以上の収入源があり、いずれも給与所得の場合は合算した金額を記入する。

この他、老齢年金、遺族年金などの収入がある場合はすべての所得を合算して計上する。

・所得証明が必要な方は奨学生の扶養者のみで、扶養義務のない方の所得証明は不要です。※1参照

・学生本人が独立生計者である場合についても、家計状況確認のため、父母等の所得証明を提出する。

※1 ・扶養者のみ…本人を扶養する両親等
・扶養義務のない方…同居の祖父母や生計を別にする兄弟等

※ 願書に記入する年間所得金額の欄には、市区町村の所得証明書は【各所得金額の合計】、

源泉徴収票は【給与所得控除後の金額】、確定申告書は【所得金額等の合計】を記入する。

所得証明の必要ない方の所得欄への記入は不要です。

イ.「申請理由」欄は経済的に不安を抱えている事情、収入をどのように得ているか、家庭環境など詳しく記入する。

ウ.「連帯保証人」は親権者、後見人またはこれに代わる連帯保証人を記入する。

5. 採用決定

選考委員会の書類選考を経て、理事長が毎年12月中旬までに決定し、その結果を在学学校長経由で本人に通知します。

6. 奨学金の支給時期、および支給停止

奨学金の初回給付は選考・給付手続きの関係上、5月末頃に4月、5月の2か月分を支給します。奨学生が次のいずれかに該当することとなった場合は奨学金の支給を停止することがあります。

(1)学校の学籍を失ったとき、休学または長期にわたって欠席したとき

(2)当財団の名誉を傷つけ、または著しく迷惑をかけたとき

(3)当財団と連絡が取れなくなったとき

(4)前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

7. 個人情報の保護について

個人情報について、当財団は当財団の個人情報保護に関する基本方針に基づき厳正に管理します。選考に漏れた方の応募書類は、年度終了後6ヶ月以内に機密書類として確実に廃棄処分いたします。

8.

〒940-1164 新潟県長岡市南陽1丁目2740番地

公益財団法人ユニオンツール育英奨学会

電話・FAX 0258(23)1906

書類提出先・問い合わせ先

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

(総合教育研究棟A棟1階①番窓口)

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL:025-262-7337 FAX:025-262-7167

MAIL:shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

ユニオンツール育英奨学会 予約奨学生選考基準

1. 対象者

新潟県内の理工系大学院、大学、短期大学及び高等専門学校に進学を希望する学生及び生徒

2. 選考基準

(1) 高等専門学校1年次生

- ①中学の調査書における評定平均値が 3.5 以上であること
- ②特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者
- ③高等専門学校における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④心身ともに健康である者
- ⑤本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(2) 大学、短期大学1年次生

- ①高校の調査書における評定平均値が 3.5 以上であること
- ②特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者
- ③大学等における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④心身ともに健康である者
- ⑤本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(3) 大学3年編入、高専専攻科1年次生、大学院(修士)1年次生

- ①修学項目の成績が上位3分の1以内であること
- ②大学等における成績が優れ、将来、研究者又は高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められる者
- ③大学等における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④心身ともに健康である者
- ⑤本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(4) 大学院(博士)1年次生

- ①大学院(修士)における成績が優れ、将来、研究者又は高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められる者
- ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ③心身ともに健康である者
- ④本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

※上記、本人の属する世帯とは、本人を扶養する父母等をいい、同居の祖父母あるいは生計を別にする兄弟等は除きます。

3. 選考時における提出書類

- ①奨学生願書(当財団所定のもの、出願者が自筆で記入)
- ②在学学校長の推薦書(当財団所定のもの、学校長記入)
- ③成績証明書(在籍学校のもの)
- ④健康診断書(現学年中のものであれば可)
- ⑤扶養義務者の所得証明(市区町村発行の所得証明書の写し)・・・前々年、前年の2年分

4. 選考方法

奨学生選考委員が願書その他提出書類をもとに、学業成績、経済状況、人物、健康状態を総合的に審査して、得点上位の者より採用する。

新潟県内大学等の理工系対象学科

※ ユニオンツール育英奨学生の対象学科は下記の1～64全てが対象となります

学部・学科が変更になる場合がありますが、原則として次の学部・学科が対象になります。

1. 新潟大学は理学部、工学部が全て対象になります。
2. 長岡技科大、新潟工科大、長岡高専、三条市立大、新潟工業短大は全学部全学科が対象になります。

A-1 新潟大学(学部)

A-1-1 工学部 工学科

1	機械システム工学 プログラム
2	社会基盤工学 プログラム
3	電子情報通信 プログラム
4	知能情報システム プログラム
5	化学システム工学 プログラム
6	材料科学 プログラム
7	建築学 プログラム
8	人間支援感性科学 プログラム
9	協創経営 プログラム

A-1-2 理学部 理学科

10	数学 プログラム
11	物理学 プログラム
12	化学 プログラム
13	生物学 プログラム
14	地質科学 プログラム
15	自然環境科学 プログラム
16	フィールド科学人材育成 プログラム

A-2 新潟大学(大学院)

A-2-1 博士前期課程

17	物質創成・基礎科学プログラム
18	システム創成科学プログラム
19	生命環境・食料科学プログラム
20	情報社会デザイン科学プログラム
21	カーボンニュートラル融合科学プログラム
22	フィールド科学プログラム
23	ひと脳・健康科学プログラム

A-2-2 博士後期課程

24	数理物質科学専攻
25	材料生産システム専攻
26	電気情報工学専攻
27	生命・食料科学専攻
28	環境科学専攻

B-1 新潟工科大学(学部)

B-1-1 学部(工学科)

29	工学科
----	-----

B-2 新潟工科大学(大学院)

B-2-1 博士前期課程(修士課程)

30	機械システムグループ
31	電気情報グループ
32	食品・環境化学グループ
33	建築・都市環境グループ

B-2-2 博士後期課程

34	機械・材料・化学グループ
35	知能機械・電気電子情報グループ
36	建築・都市環境グループ

C-1 長岡技術科学大学(学部)

C-1-1 工学部(工学課程)

37	機械工学分野
38	電気電子情報工学分野
39	情報・経営システム工学分野
40	物質生物工学分野
41	環境社会基盤工学分野

C-2 長岡技術科学大学(大学院)

C-2-1 修士課程(工学専攻)

42	機械工学分野
43	電気電子情報工学分野
44	情報・経営システム工学分野
45	物質生物工学分野
46	環境社会基盤工学分野
47	量子・原子力統合工学分野
48	システム安全工学分野

C-2-2 大学院5年一貫性博士課程

49	技術科学イノベーション専攻
----	---------------

C-2-3 博士後期課程(先端工学専攻)

50	エネルギー工学分野
51	情報・制御工学分野
52	材料工学分野
53	社会環境・生物機能工学分野

D-1 三条市立大学

D-1-1 工学部

54	技術・経営工学科
----	----------

E-1 長岡工業高等専門学校

E-1-1 学科

55	機械工学科
56	電気電子システム工学科
57	電子制御工学科
58	物質工学科
59	環境都市工学科

E-1-2 専攻科

60	電子機械システム工学専攻
61	物質工学専攻
62	環境都市工学専攻

F-1 新潟工業短期大学

F-1-1 学科

63	自動車工業科
----	--------

F-1-2 専攻科

64	自動車工学専攻
----	---------